

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年2月18日

配布数 8

回収数 5

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール札幌桑園

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	割合(%)				工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
						はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答		
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	・利用児の発達段階やニーズに応じてプログラムの構成を変更している	・利用児の特性に合わせ、運動活動と机上活動の時間をずらし、他児と合わないようしたり、一人で部屋を使用したりできるスペースになっているため適切であると考えています。
	2 職員の配置数は適切であるか	1	1	3	0	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%	・足りていないこともある	・7から2名増員しました。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		・現在は肢体不自由児や重症心身障害児の利用児はいないが、今後受け入れる際はバリアフリー化の必要があります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	2	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	・拭き掃除が行き届いていない事があるため、担当職員に定期的に行ってもらおうと徹底しています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	3	0	0	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%		・今後、職員会議で全員が参画できるようにします。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		・職員全員に周知し、会議で話し合い、業務改善につなげています。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%		・職員全員に周知し、会議で話し合い、公開しています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	・忙しいため、就業中に受講できていない。研修の機会は、時間外になることがある。	・指導員を増員したり、職務分担を明確にしたりし、研修の時間を確保できるようにしました。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	・数値化できるツールがあるため、行動観察の中でできるだけ客観的な評価をできるよう努めている	・発達検査などを受けた際の検査結果を、保護者に持って来てもらう事を周知、徹底し、計画書を作る参考にしていきます。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%		・新版K式などを参考にしています。
	11 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		・設定されています。
	12 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・行われています。
	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・チームで連携をとって行っています。
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・以前のプログラムを都度見直し、固定化しないよう工夫しています。
	15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		・個別療育の事業所のため、集団活動は行っていない事を、契約時にも説明し、保護者の了承を得ています。
	16 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・同じ枠の指導員同士で打ち合わせをし、確認しています。
	17 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	4	0	0	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%	・シフト制の勤務のため、十分でないことはある。口頭だけでなく、記録の確認で共有に努めている。	・プログラム作成の際は、以前のプログラムを必ず読むようにし、情報共有に努めています。
18 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・記録をとる事を徹底し、記録を基に毎日カンファレンスを行っています。	
19 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・6ヶ月に一度、成長確認カンファレンスを行い、見直しています。	
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		・利用児一人一人の担当職員を決め、担当職員が参加しています。
	21 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	・連携が不十分なところは、課題連携するための時間がないことが課題。	・指導員を増員し、他機関を訪問できる時間を確保しました。
	22 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・必要がある場合、保育所、幼稚園などに訪問するなどし、連携を図っています。
	23 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		・必要がある場合、小学校などに訪問するなどし、連携を図っています。
	24 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	1	0	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%		・社内研修が多く、外部の研修に出席する時間を確保するのが難しいため、社内研修に外部講師を呼ぶなどして欲しい旨を、会社に伝えました。
	25 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	2	3	0	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%		・スクール長が参加している事を、職員全員に周知するように努めます。
	26 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・療育後、保護者との振り返り時間を15分設け、情報共有を行っています。
保護者への説明責任等	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	1	0	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%		・契約時にスクール長が説明している事を、職員全員に周知するように努めます。
	28 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・児童発達支援管理責任者が説明を行い、同意を得ています。
	29 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・療育後、保護者との振り返り時間を15分設け、助言と支援を行っています。
	30 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・
	31 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%		・保護者との振り返りの中で発信しています。
	32 個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		・契約時に個人情報同意書ももらい、取り扱いには十分注意しています。
	33 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・利用児の特性や、保護者のニーズに合わせ、配慮をしています。
非常時等の対応	34 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	3	0	0	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%		・各マニュアルはあるが、訓練は避難訓練しか行っていないため、早急に実施します。
	35 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		
	36 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・契約時に書いてもらっているプロフィールに記載欄があり、確認しています。
	37 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%		・今までヒヤリハットはありませんが、あった場合には作成し、共有します。
	38 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・社内研修を行ったり、札幌市の虐待防止研修に参加しています。